

令和7年度 東京都立日野台高等学校 推薦に基づく選抜

小 論 文

注 意 事 項

- 1 問題は、問1から問3までで、6ページにわたって印刷されています。
- 2 検査時間は**50分**で、終わりは**12時20分**です。
- 3 声を出して読むはいけません。
- 4 答えは全て解答用紙に明確に記入し、**解答用紙だけを提出**しなさい。
- 5 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
- 6 **文章は横書きとする。**
- 7 段落のはじめは1マス空け、句読点、「などは1字とする。ただし句読点、」が行頭にくることは避ける。
- 8 **英数字および小数点は2つで1字として1マスに書きなさい。**

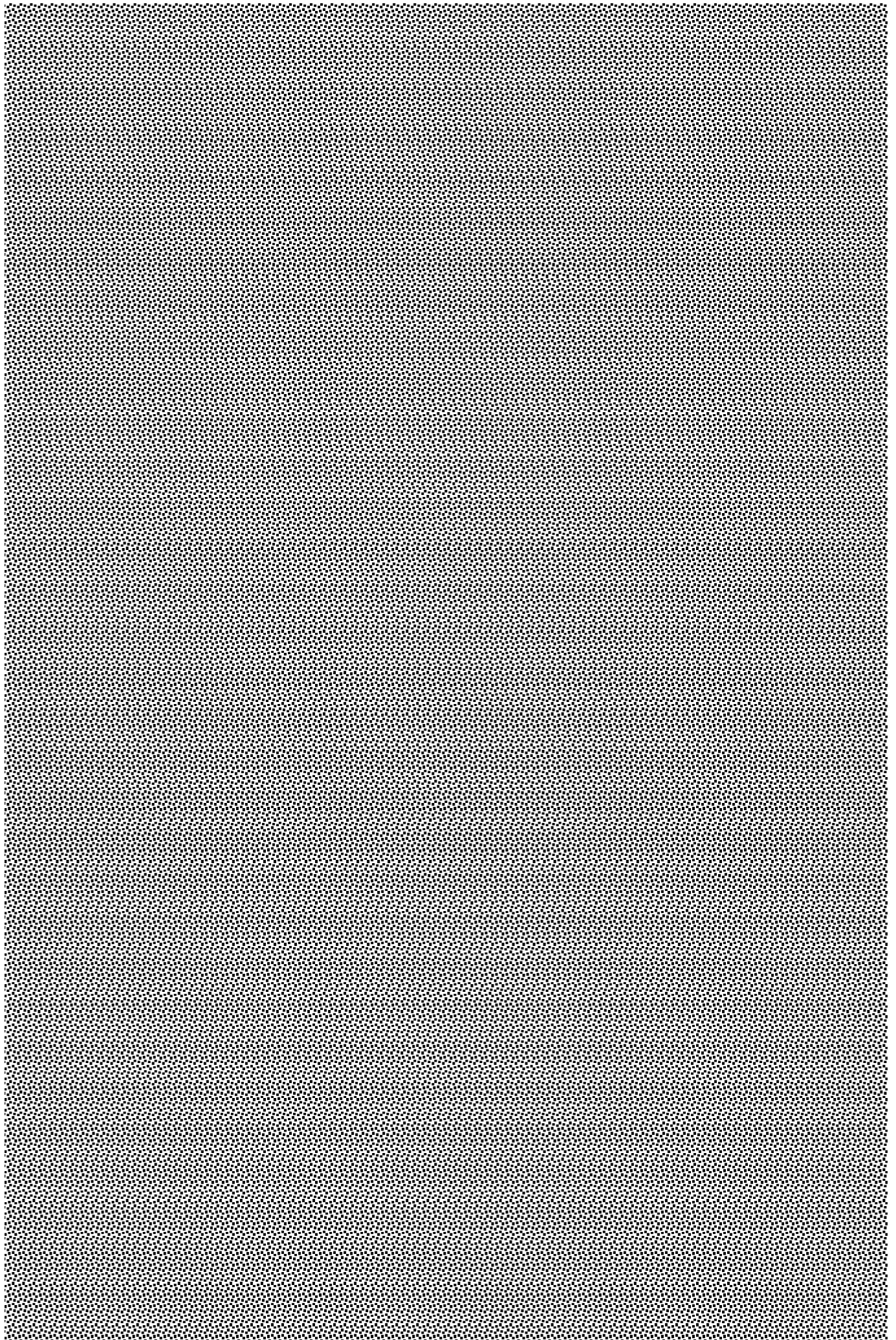
例

ab	c
----	---

1.	2	%
----	---	---

12.	3	%
-----	---	---

- 9 受検番号を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。

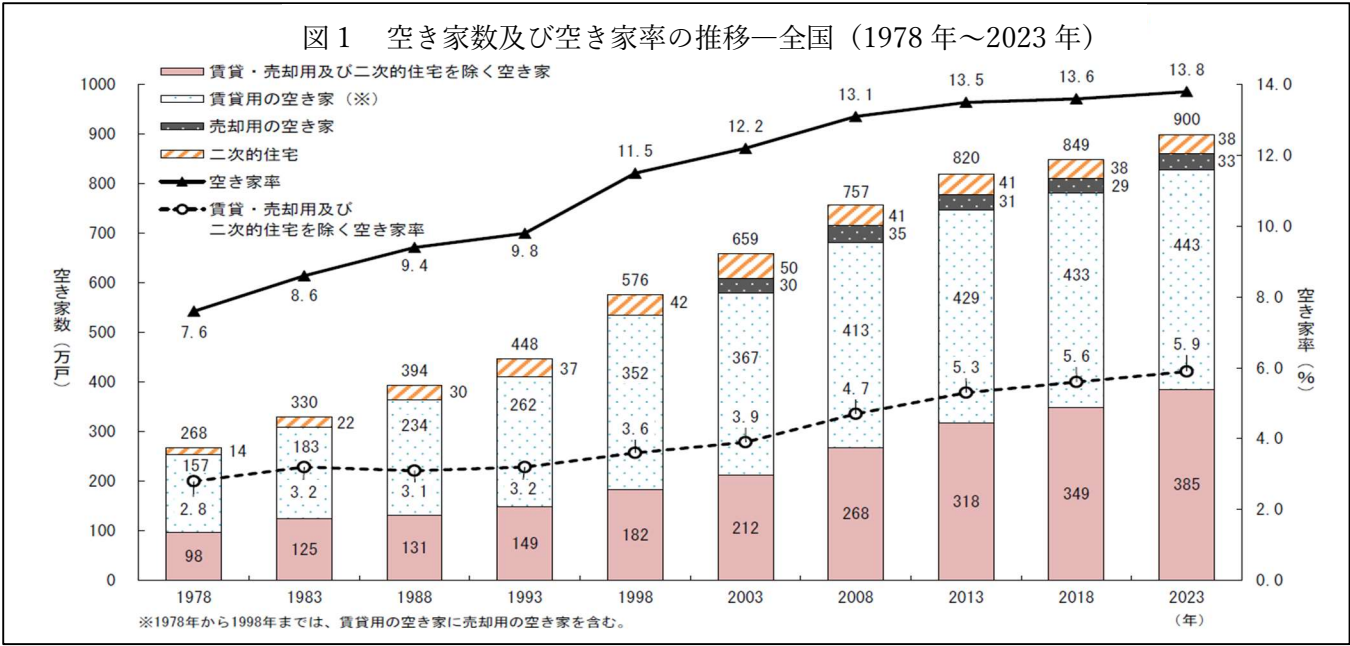


X市は歴史ある街であり、かつては宿場町として栄え、その後、学園都市として若者が集まる都市になっていった。しかし、近年、大学生は減少傾向にあり、就職と同時にX市を離れる人も増えている。そのような状況の下、空き家の増加問題も見られるようになってきた。この課題について、X市に住む高校1年生の太郎さんは、下校中に友人の花子さんと話をした。

太郎：花子さん、あの家を見て。すごく古くて、誰も住んでないみたいだね。
花子：本当だね。窓は割れているし、庭も雑草だらけだよ。空き家なのかな？
太郎：最近、X市では空き家が増えていると聞いたことがあるよ。でも、どうしてこんなに空き家が増えてしまったのだろう。
花子：授業でも先生が話していたし、コミュニティセンターに行って調べてみようか。

（太郎と花子が地域のコミュニティセンターに到着し、インターネットで空き家の現状について調べ始める。）
花子：インターネットで調べてみると、人口減少と少子高齢化が空き家の増加の要因としてあげられているよ。
全国的に生じている問題だといえそうだね。特に地方では若い人が都市に出ていってしまうから、空き家が増えているようだね。
太郎：【資料①】を見て。空き家率が増えているのが分かるね。

【資料①】



（「令和5年住宅・土地統計調査 住宅数概数集計（速報集計）結果」 総務省）

太郎：空き家が増えることによって、地域にはどんな問題が生じるのかな？
花子：【資料②】を見て。

【資料②】

地方では都市部への若年人口流出や高齢者の孤立が進み、空き家が放置されることが多い。管理が行き届かない空き家は、老朽化が進んで危険な状態になるだけでなく、治安の悪化を引き起こす要因にもなっている。

A 区の閑静な住宅街に住む住民の一人は「空き家が増えることで、周辺地域の治安が悪化しているを感じる」と語る。「夜間に不審者が出没し、空き家が不法占拠されるケースが増えてきた。これが続けば地域全体が危険になる」と不安を隠さない。

また、他の住民の一人は、空き家となった隣家の庭に 20 年以上も悩まされている。庭のシイやナラの木は電柱よりも高くなり、新緑の葉を付けた枝が道路に張り出す。その間をかううじて電線が通っている。「街灯が枝で隠れてしまって、夜になると前の道は真っ暗になるんです」という。何より怖いのは火事だ。「夏に中学生の男の子たちが隣に入って花火をしていたから注意したんです。隣家だけの火事ですめばいいけど、そうはいかないでしょ。放火されたらと思うと、夜もおちおち寝てられないです」と話す。現に 3 月から 20 件以上の不審火が続いた B 市では、多くの空き家が次々に放火された。空き家が引き起こすこうした問題について、「何とかならないか」と A 区役所に駆け込む住民は年々増えている。

X 市でも同じように若年人口の流出や高齢者の孤立が見込まれているため、空き家の活用について考える必要がありそうだ。

(週刊誌より)

太郎：なるほど……空き家が増加するとこのようなリスクも発生するんだね。

花子：X 市はどのような対策を練っているのかな。市のホームページを調べてみようよ。

太郎：ホームページのこのリンクからは、X 市の施策に対して意見や提案を送ることができるようだね。

自分たちが住む街だし、より良い街にするために一緒に提案を考えてみようよ。

問 1 【資料①】から読み取れることについて、下の文中の ア と ウ に当てはまる適切な数値を記せ。

また、 イ と エ と オ に当てはまる適切な選択肢をそれぞれ選べ。

総住宅数のうち、2023 年の空き家は、2018 年と比べて ア 万戸の増加で 900 万戸と、 イ となっており、総住宅数に占める空き家の割合（空き家率）は ウ %と、 エ となっている。空き家数の推移をみると、1993 年から 2023 年までの 30 年間で約 オ となっている。

イ に当てはまる選択肢を①～③から一つ選べ。

- ① 過去最多 ② 前回調査と比較して、過去最少の増加率 ③ 過去最少

エ に当てはまる選択肢を①～③から一つ選べ。

- ① 過去最低 ② 過去最高 ③ 過去 2 番目

オ に当てはまる選択肢を①～④から一つ選べ。

- ① 約 0.5 倍 ② 1.5 倍 ③ 約 2 倍 ④ 約 3 倍

問2 【資料②】から読み取れることとして正しいコメントを下の①～⑤のうちから二つ選べ。

- ① 空き家問題は、治安悪化を引き起こす重要な要因です。無人の家屋は放置されることで老朽化し、犯罪者にとって隠れ場所や犯罪の拠点となりやすいです。不法侵入や窃盗などの温床となることもあります。周辺住民は不安を抱え、地域全体の安全意識が低下する恐れがあります。空き家を管理せず放置すると、治安が悪化し、犯罪率が増加する可能性が高まるため、早急な対策が必要です。
- ② 空き家問題は、景観に大きな影響を及ぼす可能性があります。放置された空き家は、建物の老朽化、雑草の繁茂、不法投棄等により、周辺環境の美観を損なう原因となります。建物の老朽化や雑草が生い茂ることは景観を損ねると共に、不法投棄に至っては、ゴミが散乱することで景観が悪化してしまうのです。これらの空き家は、地域のイメージを低下させ、地域ブランドに悪影響を及ぼすといえます。
- ③ 空き家問題は、自然災害発生時、地域に大きな影響を及ぼす可能性があります。現行の耐震基準が適用される前に建設された建物は、地震発生時に倒壊するリスクが高く、周辺の住宅や通行人への危険、さらには救助活動や復興活動の妨げにもなり得るのです。そのため、老朽化した空き家については、耐震性の向上とその実施方法について考える必要があるといえます。
- ④ 空き家問題は、土地の機会損失を発生させている可能性があります。これは、土地や建物が有効利用されないことで、他の有益な目的に使われる機会を失っていることを指します。空き家が多い地域では、不動産価値が低下し、投資や開発の機会が減少しているのです。空き家が放置されることによって、地域の活性化や再開発の機会が損なわれ、地域経済に悪影響を及ぼしているといえます。
- ⑤ 空き家問題は、火災のリスクを高め、深刻な被害を引き起こす可能性があります。老朽化した建物は、火災が発生しやすい環境を作り、特に夏場には放火のターゲットとなることも多いです。周囲に住宅がある場合、火災が広がり、隣接する家々にも大きな影響を与えることがあります。また、空き家が原因で火災が発生した場合、消火活動が難航し、被害が拡大する恐れもあります。

< 余 白 >

問3 下線部について、あなたが太郎さんの立場であった場合どのような意見や提案を市に提出しますか。花子さんとの会話、【資料④】と【資料⑤】の全てを踏まえ、500字以上 600字以内で述べなさい。その際、以下の条件を守ること。なお、文末は敬体（です・ます）でも常体（だ・である）でもよい。

【条 件】

全体を三つの段落で構成し、それぞれの段落は、次のような内容でまとめること。

- ・第一段落では、【資料③】の「X市における空き家の有効活用に関する施策（案）」の全体を踏まえ、それに対するあなたの意見を述べる。
- ・第二段落では、第一段落で述べた意見について、【資料④】と【資料⑤】を根拠として具体的に説明する。
- ・第三段落では、X市の空き家問題を解決するためのあなた自身の提案を【資料④】や【資料⑤】を用いて説明する。

ただし、【資料③】の「X市における空き家の有効活用に関する施策（案）」とは異なる提案にすること。

【資料③】

X市における空き家の有効活用に関する施策（案）

X市 都市計画部街づくり課

I 地域資源としての空き家活用

空き家を地域資源として有効活用する取り組みを推進します。市内に存在する空き家を調査し、少子高齢化や若年層の他県への流出により今後も空き家の増加が予測される中、空き家の増加抑制に向けた対策を実行します。本市は学園都市として、10代の人口流入に成功してきた市であるため、空き家を市が借りてシェアハウスに改修し、学生の住居として提供します。

II 古い店舗を地域住民のコミュニティスペースとして活用

築約80年の古い店舗を地域住民のコミュニティスペースとして活用します。もともとは食堂として使われていた古い店舗が、空き家となっていましたが、市が所有者と契約を交わし、集会所や子供を対象とした書道教室の会場として、市民が利用できるようになります。

【資料④】

学生向けアンケート	
大学生活で抱えている悩み（複数回答可）	
1位	就職や将来の進路
2位	授業・勉強について
3位	友人との対人関係・コミュニケーション不足
4位	アルバイトと学業との両立
5位	大学付近の娯楽施設が少ない

住民向けアンケート（意見の多いものを抜粋）			
X市の良いところ		X市の問題点	
(あ)	自然環境が豊か	(ア)	少子化・高齢化が進んでいる
(い)	X市内の交通便は良い	(イ)	働く場所が少ない
(う)	歴史的な建造物が多い	(ウ)	地域の活気が失われつつある
(え)	防災対策（避難所等）がしっかりしている	(エ)	若者の地域活動への参加が少ない
(お)	学園都市（大学や研究施設が多い）	(オ)	集いの場が少ない

（X市 WEB ページより）

【資料⑤】

